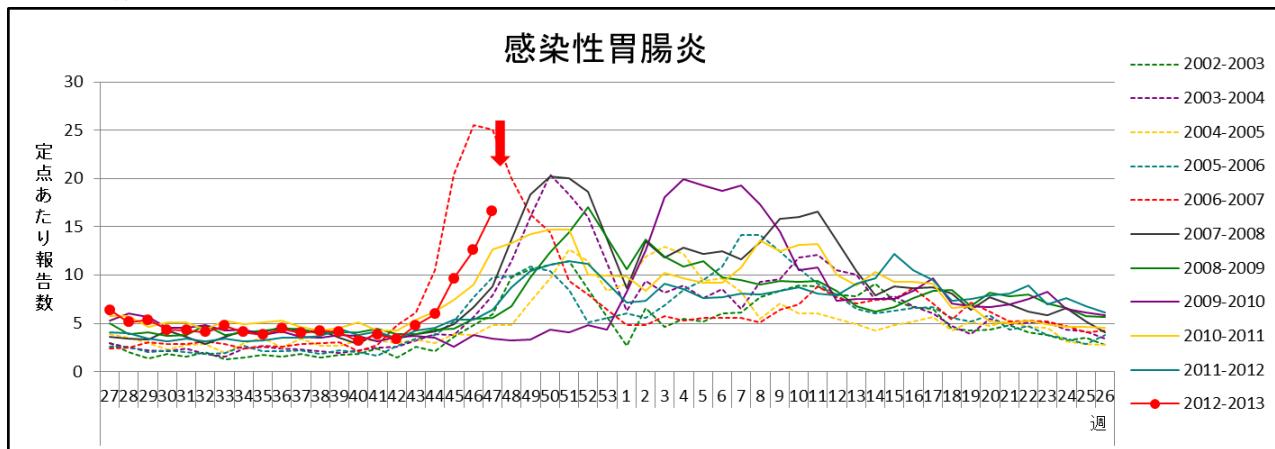


感染性胃腸炎情報 2012 年 第 47 週 (11 月 19 日 ~ 11 月 25 日)

- 岡山県内の患者報告数は 897 名（定点あたり 16.61 人）で、患者が増加しました。（54 定点医療機関報告）
- 備前地域・倉敷市では発生レベル 3 になりました。

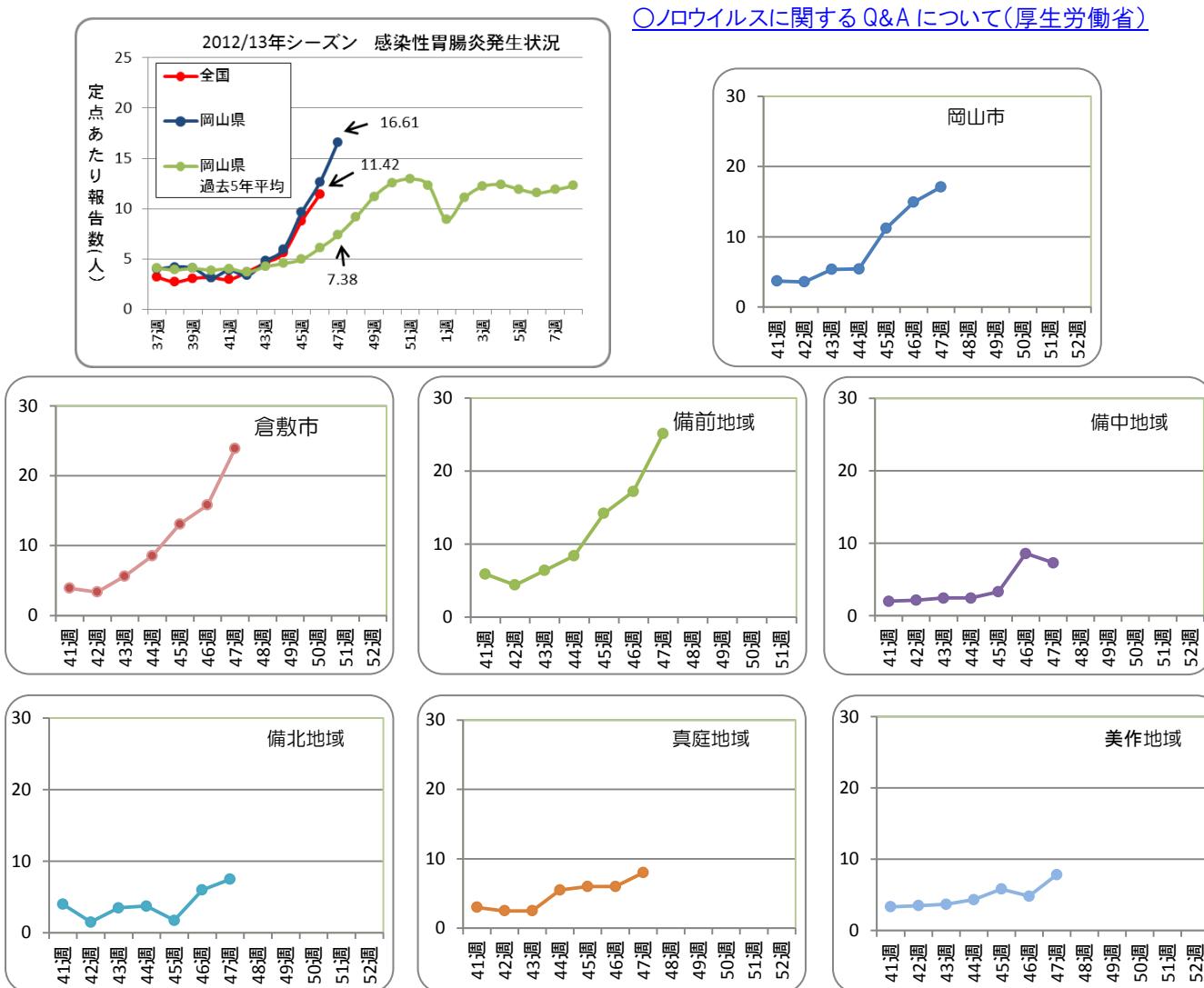


※感染性胃腸炎は秋から翌年の春にかけて流行するため、今年 27 週～翌年 26 週を 1 シーズンとして、グラフを作成しています。

感染性胃腸炎は、患者数がさらに増加しました（定点あたり 12.59 → 16.61 人）。過去 10 年の同時期と比較すると、今シーズンは、大きな流行になった 2006/07 年シーズンに次いで流行の立ち上がりが早く、また患者数も多くなっています。地域別では岡山市（14.93 → 17.07 人）、倉敷市（15.82 → 23.91 人）、備前地域（17.20 → 25.10 人）など県南部で患者が大きく増加し、倉敷市・備前地域では定点あたり患者数が 20.00 人を越え、大きな流行が発生したと思われるレベル 3 になりました。患者年齢は 1 歳以下の乳幼児が 27% で最も多く、5 歳以下の幼児で 62% を占めています。また 20 歳以上の成人の割合も増加しています。

例年より早く本格的な流行を迎えており、学校や福祉施設、病院では集団感染も懸念されます。手洗い・うがいを励行し、感染予防に努めて下さい。通常重症化することはありませんが、小さなお子さんや高齢者の方は、嘔吐や下痢による脱水症状を起こすこともありますので、体調の変化に注意し、早めに医療機関を受診してください。

ノロウイルスに関する Q&A について(厚生労働省)

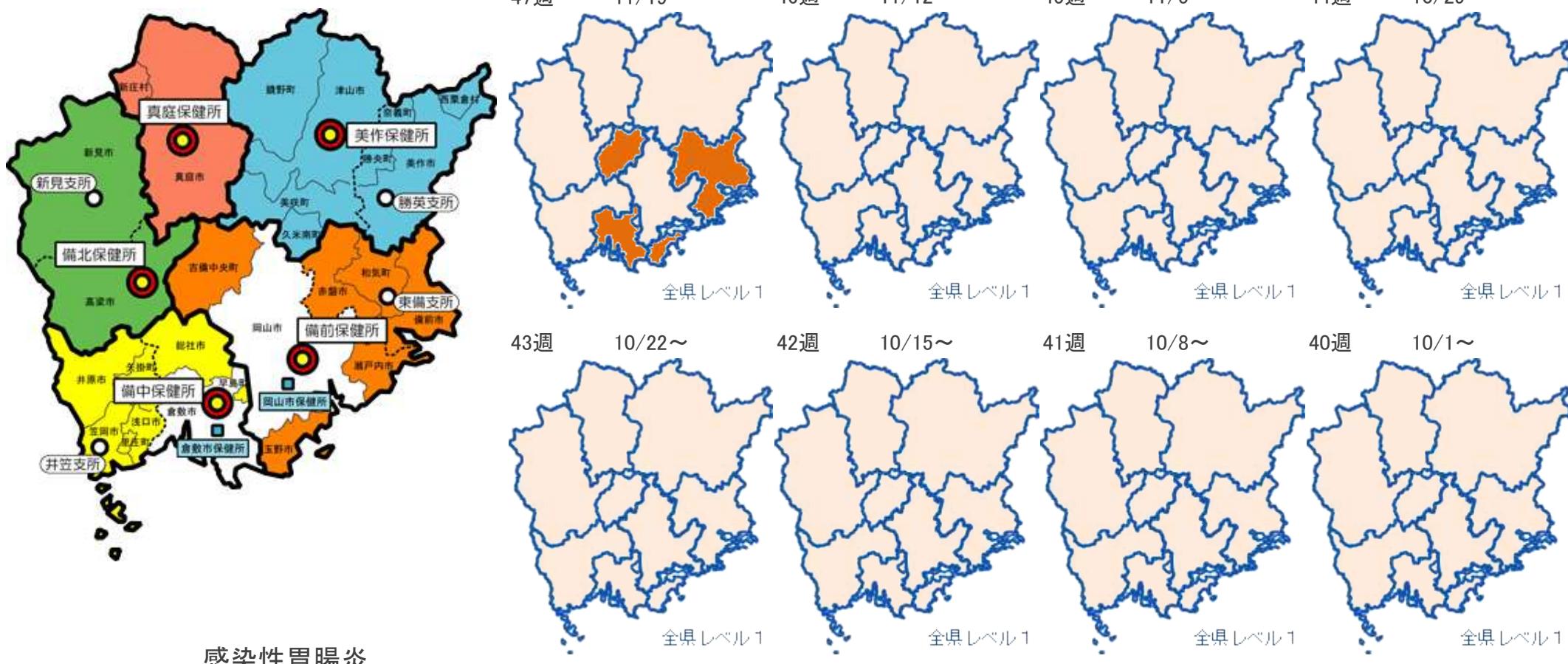




岡山県地区別 感染性胃腸炎感染症マップ 2012年 47週

2012年11月28日

10:26:19



感染性胃腸炎

レベル3	レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値
20	12		0 < 20 未満

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。